



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー
RIテーマ ロタリー:変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1346回 例会 2017.12.1(金)晴

司会:服部光弥君 指揮:藤川智徳君
ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君



11月27日に行われましたタイ、ウドンターニ県における放置自転車贈呈式に、矢岸パスト会長兼国際奉仕委員長、山本パストガバナー補佐、宮澤幹事、岡副幹事、山田定男君、田中錦城君、仲原実圭君、大庭靖貴君の

8名の会員にゲスト1名を加えた総勢10名で参加してまいりました。

今回はバンコクから飛行機で1時間ちょっとのところにあり、すぐ北側のメコン川を越えるとラオスのヴィエンチャンという場所でした。さすがにラオスへの玄関口ということもあるのでしょうか、なかなか大きな街でした。かつて出かけたサコンナコンだったかアムナートチャルーンだか忘れてしまいましたが、雨季には泥だらけになるんだろうな、と想像できるような青空教室とグランドの中で贈呈式をしたことを思うと文字通り雲泥の差を感じました。当時は先導するピックアップ型のパトカーの荷台に4～5台の自転車を役得のように持って帰る警察関係者?の姿を目にしたこともありました。贈呈式の会場は中国文化の影響を色濃く残した、というかタイに移住した中国人華僑が作ったのでないかと思われるホールでした。隣接する博物館には、老子・孟子・孔子といった紀元前の中国人思想家の歴史が分かるように表現されていました。ただ、私には中国漢字は読めませんしタイ語はもっとどころか全く分かりませんので、詳細については不明です。入り口に小さな人工池があり、三島大社の池ではありませんが、とても食欲旺盛な鯉がおり我々が与えるエサに先を争うように飛びついてきました。

今回の自転車贈呈数は104台、と聞きました。山本パストガバナー補佐が調べてくれたところによると、2011年は1380台、2012年は2000台、2013年は2400台、2014年は2000台、2015年は1600台となっております。昔いただいたスリウォンの資料によりますと2006～2007年度は年間10回の贈呈式があり、その時は各回450台ずつで計4500台でした。日本のロータリークラブもその支援として、われわれ、当時三島南ロータリーでしたが、を含め6つのクラブの支援が決まっていた。最近の贈呈台数は気にしておりませんで、ただただ毎回450台、と頭で思っていたことに

ショックを受けております。日本も震災以降、中古の自転車が確保できない事情があったのかもしれませんが、それ以降もこれだけ減っていたのには気づきませんでした。スリウォンのホームページで確認しようと思いましたが、あまりにもアーカイブ過ぎて調べ切れませんでした。スリウォンロータリーの小田原直前会長と少し話をしたのですが、自転車の需要はまだあるのでしょうか、の問いに対して、まだまだ必要ですという返事が返ってきました。

ここ数年、バンコクに出かけてもスリウォンロータリーの例会に参加していません。それがちょっと残念ではありました。今回の贈呈式ではわれわれのほかに浄水器や図書での支援をした福岡県浮羽ロータリークラブ、福井あじさいロータリークラブ、浦和中ロータリークラブの皆さんがおられ、スリウォンロータリーの例会にも参加されたようです。

さて、今日12月1日はどういう日か？
皆さんもなんだか検査を受けているであろう「エイズの日」だそうです。他にも「映画の日」、「デジタル放送の日」などなど、さすが1日、いろいろありました。

出 席 報 告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	25/34	73.53%	31/34	88.24%
今回	26/31	83.87%	会員総数	37名

欠 席 者

あなたが見えなくて残念でした。

杉山(順)君、田中君、土屋君、中本君、兵藤君

(*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君、兼子君、澤田君、鈴木(政)君、山口(雅)君)

おめでとう

会員誕生日 11月25日 加藤正幸君

入会記念日 11月4日 大村典夫君

タイ自転車贈呈式

国際奉仕委員会 矢岸貞夫君

第15回タイ自転車贈呈式が11月27日タイ国ウドンタニ県にてタイ国政府福祉局、バンコクスリーウオンRC、地元MAGKANGロータリークラブ(3340地区)の協力により贈呈式が無事行われました事を報告いたします。

参加された山口会長以下8名の方には、協力をいただき大変感謝申し上げます。次年度以降につきましては、(財)自転車駐車場整備センターの上部団体国土交通省がこの事業を大変高く評価し、何らかの方法で参加してくる内容の話がスリーウオンRCの飯田国際奉仕委員長にあったそうです。又、この事業について本日の卓話のなかで次年度以降について話し合っただけで決める予定でしたが、次年度石井会長から次年度の理事役員で決めさせて頂きたいとの申し出がありましたので、会員の皆様宜しくお願い致します。国際奉仕委員会の行事に協力頂きました会員の皆様には大変感謝申し上げます。

宮澤正昭君

3年ぶりにタイ自転車贈呈に参加しました。今回はウドンタニ県というバンコクより飛行機にて1時間少々、の場所で式典は空港より20～30分位の場所だったと思います。ほとんど町の中という感じがしました。ほんと三島～沼津を合わせたような所です。自転車も集めるのが大変なのか新古の自転車が混じって(数台)ありました。子供達は喜んでくれました。

岡 良森君

4年ぶりに参加しました。今回は、他のロータリークラブの浄水器等の贈呈もあり華やかなような感じもありましたが、自転車贈呈の台数が100台ほどだったこともあり前回よりさみしい感じがしました。また、現地子供たちと触れ合う時間もなくて残念でした。

山田定男君

タイのウドンタニという町へ自転車贈呈式に行ってきました。2泊4日の短い行程でしたが、意義のある贈呈式でした。1日だけ私1人の時間があつた為、トウチャイ市場へ見学に行きました。土日のみ開催される市場で、1店舗当たり4坪程で500×1000m位の敷地に約1万件が軒を連ねていました。物価は全体的に安く、特に革製品はA1の革ジャンパーが5～6千円でした。とても欲しかったのですが、荷物になるのであきらめました。夕食前、ゴルフ組が帰ってこなかったため時間つぶしに現地居酒屋の呼び込みをしました。(昔の癖が出てしまいました)



スマイルボックス

山口辰哉君:タイ自転車贈呈式にご参加下さいました皆様おつかれさまでした。

矢岸貞夫君:タイ自転車贈呈式無事終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。

山本良一君:タイ自転車贈呈事業に参加、久しぶりに子供たちの笑顔に会いました。日本製自転車の活躍を願っています。

岡 良森君:タイへ自転車贈呈で行って来ました。到着当日64Fの空中レストランに行きました。夜景最高でした。

山田定男君:タイに行ってラッキーでした!

米山晴敏君:タイ自転車贈呈式に参加したみなさまご苦勞様でした。

石井司人君:タイの訪問ご苦勞様でした。

仲原実主・大庭靖貴君:タイ自転車贈呈式に行って参りました。とても有意義な時間を過ごせました。

藤川智徳君:先日のタイ自転車贈呈式に行く予定が急遽行けなくなり申し訳ございません。手続き等ご迷惑をお掛け致しました。

大村典夫君:しばらく休みが続いて失礼しました。クリスマス例会はゴルフは参加できませんが例会は子供を連れて参加します。

第6回理事役員会報告

開催日 平成29年12月1日金曜日 呉竹

(出席義務者)

理事(9名)山口辰哉・石井司人・中山和雄・小島真・田中錦城(欠)・原兄多・遠藤修弘・矢岸貞夫・宮澤正昭

役員(3名)岡良森・山田定男・仲原実主

司会者 宮澤正昭 書記 議事録署名人 岡良森

議題

1 プログラム変更について・・・山田プログラム委員長(1)
当面変更なし

2 クリスマス家族会について・・・仲原親睦委員長(3)
今回は、12月22日に行う。ゴルフ同好会とセットで行う。
場所は三島ゴルフクラブ。予算案別紙
→了承

3 その他
各委員長より予定等・・・(5～10)
次年度以降の国際奉仕委員会タイへの自転車贈呈事業について
→取り扱いは次年度理事役員会が発足した後に決定する。

